

## 費用に関するご案内

- 会員登録と依頼の相談は無料です
- 事前打合せから有料になります  
(事前打合せに参加した提供会員に800円の謝礼を支払います。その費用は、依頼会員とセンターとで400円ずつ負担します)
- 活動の最小単位は1時間です。1時間を超える場合は30分ごとの加算になります

### (飯能市ファミリー・サポート・センターの謝礼基準)

平 日	8時～18時	1時間700円
	上記以外	1時間800円
土・日・祝日 及び年末年始	終 日	1時間800円

### (キャンセル料の基準)

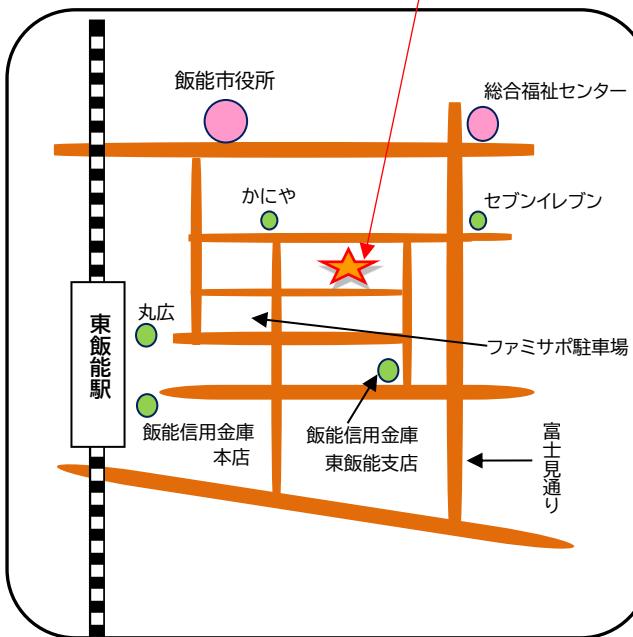
利用日前日まで	無 料
利 用 日 当 日	支払予定謝礼の 50%
無 断 取 消	支払予定謝礼の100%

## 保険について

\*安心して活動に参加できるよう、補償保険に加入しています

\*保険料は、センターが全額負担します

## 飯能市ファミリー・サポート・センター



〒357-0025 飯能市栄町 18-16 飯栄ビル 203

TEL: 971-1163 FAX: 971-3253

E-mail: family-support@npo-tanpopo.or.jp

東飯能駅東口から徒歩5分。「たんぽぽ」の看板が目印です

**開所時間:月曜～金曜 午前9時～午後5時**

(土・日・祝日・年末年始はお休みです)

**入会手続き・援助申込み等で来所される方は  
事前に電話連絡をお願いいたします**



特定非営利活動法人

ぬくもり福祉会たんぽぽ

ホームページ



市ホームページ

## 飯能市 ファミリー・サポート・センター

## 『あなたの子育て 応援します』



### ファミリー・サポート・センターは…

子育ての援助を受けたい方（依頼会員）と、援助を行いたい方（提供会員）が会員となり、「地域で子育ての助け合いをする活動」です。

ほんの少しの時間、誰かの力を借りたいな…。  
そんな子育て真っ只中のみなさんを地域ぐるみで  
応援します。

◇飯能市委託事業

《実施事務局》

特定非営利活動法人ぬくもり福祉会たんぽぽ

## 会員登録

### 依頼会員…子育ての援助を受けたい方

◇市内に在住または在勤し、小学6年生までのことの保護者で、子育ての援助が必要な方

### 提供会員…子育ての援助を行いたい方

◇市内に在住している心身ともに健康な方

\* 提供会員講習会及び緊急救命講習を受講後、活動に携わっていただきます

\* 資格・経験・性別は問いません

### 両方会員…子育ての援助も受けられ、援助を行うこともできます

◇登録要件は依頼、提供会員と同じです

\* 依頼、提供の両方を兼ねることもできます

### ※会員登録随时受付中

\* ファミリー・サポート・センターでは、各地区に提供会員さんを募っています\*

ほんの少しの時間、こどもをみてほしいな…

誰かの力を借りたいけれど、頼れる人がいない…

ほんの少し困っているお父さん、お母さんがいらっしゃいます。

提供会員の活動は、そんなお父さん、お母さんのお手伝いです。子育て世代の大きな支えとなります。

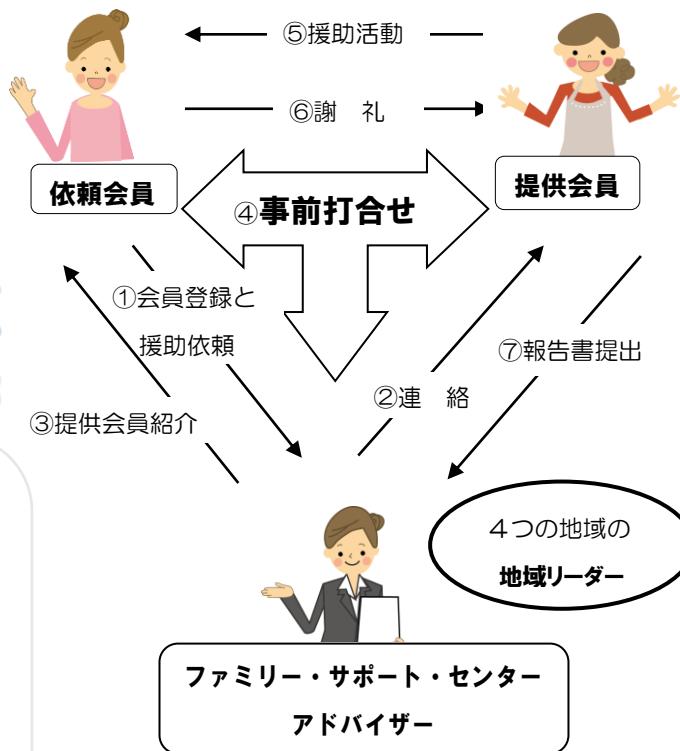
地域で支え合い、助け合い、子育てを応援していただける方を募集しています！



是非、お力を貸しください！！

## 依頼から相互援助活動まで

- ① センターに会員登録（全会員）。依頼会員はセンターに援助の依頼
- ② 援助相談及び連絡
- ③ 提供会員紹介（※マッチングはアドバイザーにて）
- ④ 依頼会員(こどもも一緒に)、提供会員、アドバイザーの三者で「事前打合せ」
- ⑤ 援助活動開始
- ⑥ 依頼会員から提供会員に謝礼の支払い
- ⑦ 提供会員は「援助活動報告書」をセンターに提出



## 相互援助活動の内容

### 依頼会員の子育てに必要な援助をします

#### ① 送迎

◇保育所・学校・児童クラブ等への送迎

#### ② 預かり

◇保育所・学校・児童クラブ等の開始前や終了後の預かり

◇きょうだいの学校行事、冠婚葬祭、保護者の通院などの一時的な預かり

#### ③ その他会員の子育てに関して必要な援助 (リフレッシュ目的でも使えます！)

◇原則として、提供会員の家庭でお子さんを預かります。ただし、宿泊は行いません

◇病児保育、集団保育、家事援助、自家用車での送迎は行いません

### ～地域に根づいたセンターを目指して～

ファミリー・サポート・センターでは、市内を「4つの地域」に分け、「地域リーダー」を提供会員から選出しています。

活動の様子、各地区の現状等お聞きしながら連携を図っています。

ファミリー・サポート・センターを通じて地域の人とのつながりが増えると嬉しいです。会員の皆さんと共に築きあげるセンターを、目指していきたいとおもいます。